



MACNICA

NIC IDのライセンス設定

技術統括部

V2.0

Libero SoC v12.3

2020年4月

Confidential

NIC IDのライセンス設定

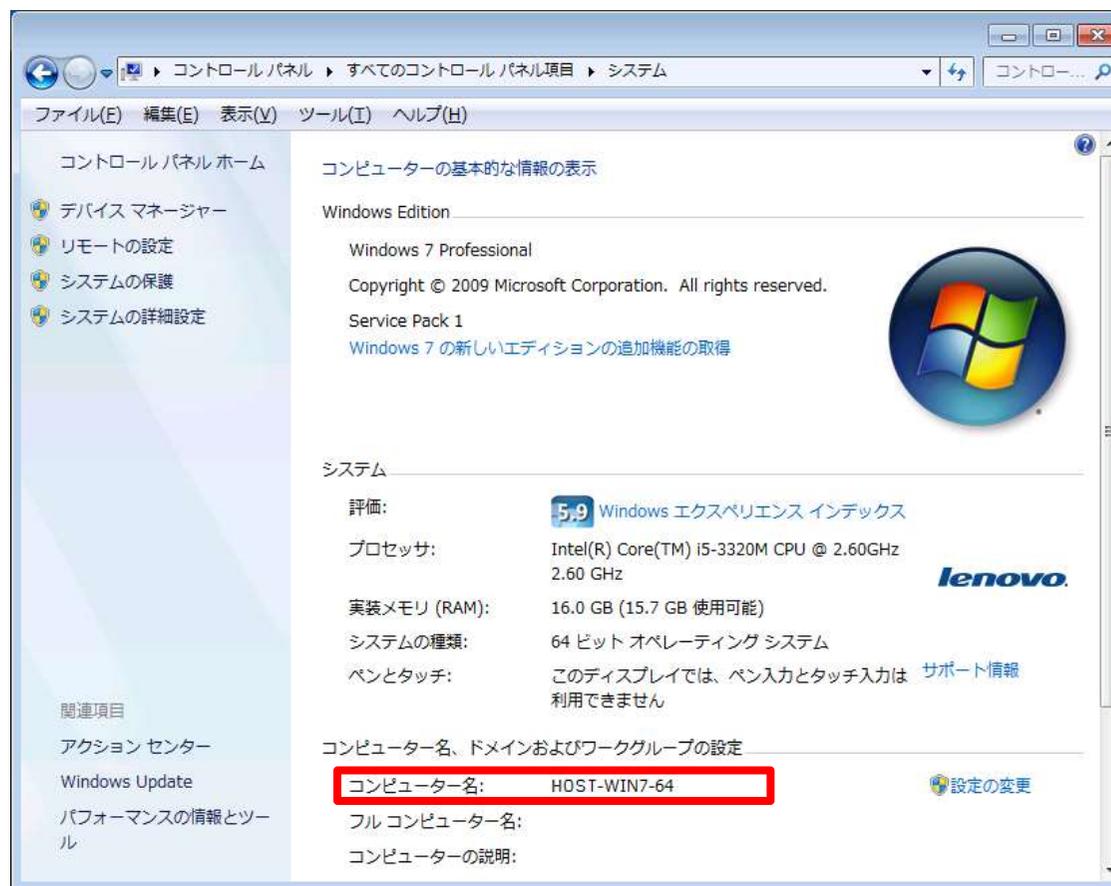
- license.dat を確認、編集

- 例 : HOSTNAME : **HOST-WIN7-64 00ff00bb6611 2019**
DAEMON actlmgrd、mgcld、VENDOR snpslmd の格納場所:
C:¥Microsemi¥Windows_Licesing_Daemon

```
SERVER HOST-WIN7-64 00ff00bb6611 2019  
DAEMON actlmgrd C:¥Microsemi¥Windows_Licensing_Daemon¥actlmgrd  
DAEMON mgcld C:¥Microsemi¥Windows_Licensing_Daemon¥mgcld  
VENDOR snpslmd C:¥Microsemi¥Windows_Licensing_Daemon¥snpslmd
```

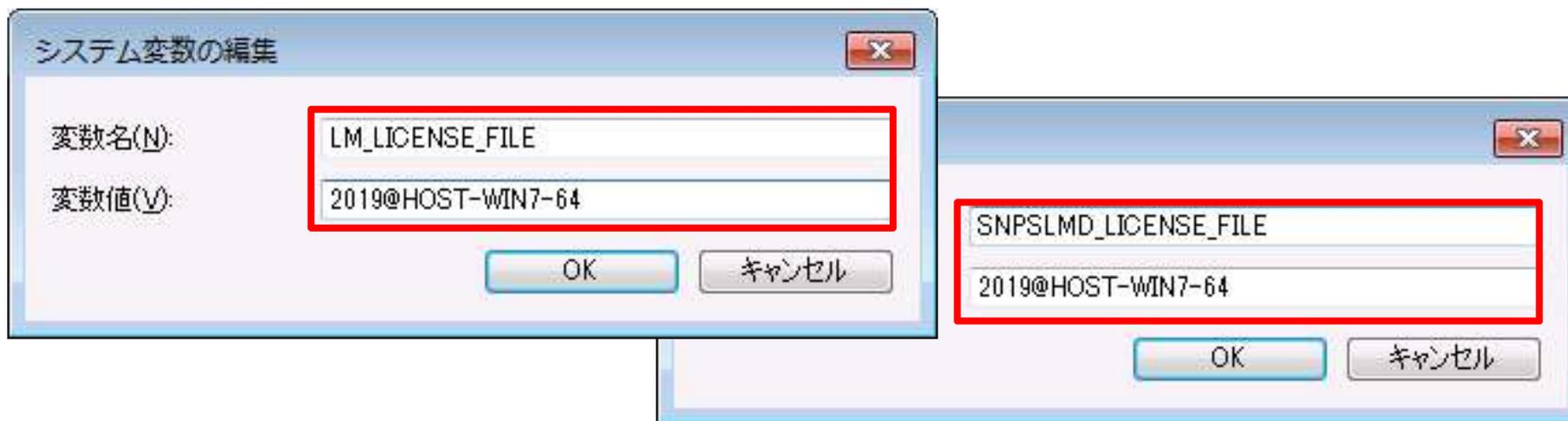
NIC IDのライセンス設定

- HOSTNAMEの確認方法
- “コントロールパネル” => “システム”
- “コンピュータ名:” で確認



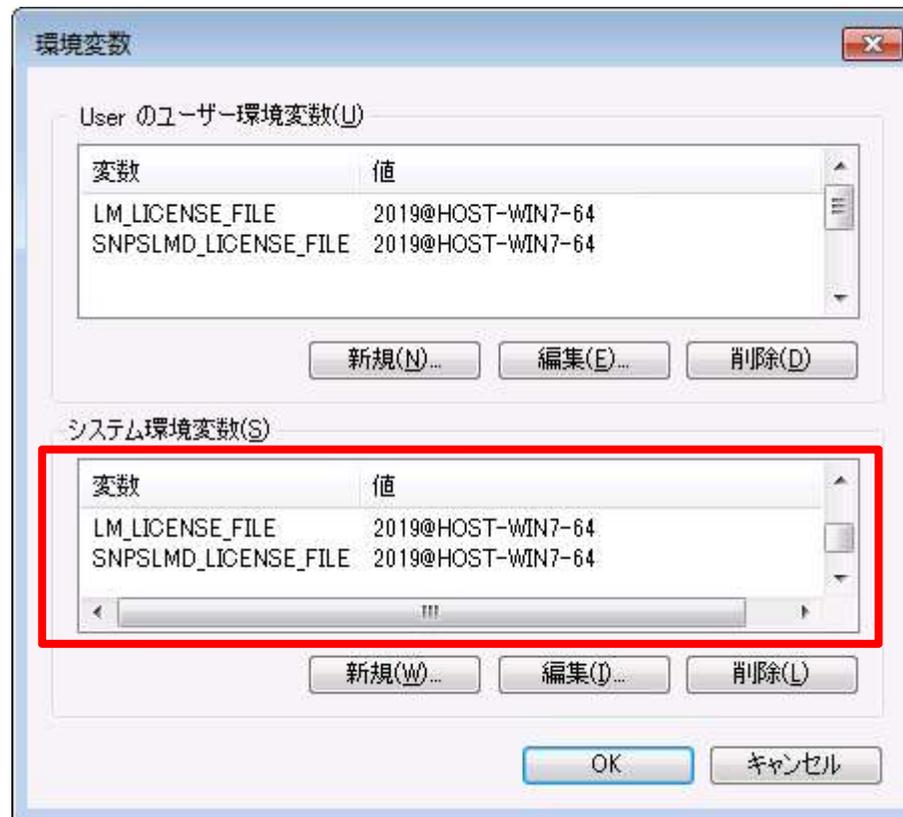
NIC IDのライセンス設定

- 環境変数を設定
 - 変数名(N) : LM_LICENSE_FILE
 - 変数値(V) : 2019@HOST-WIN7-64
- または
- 変数名(N) : SNPSLMD_LICENSE_FILE
 - 変数値(V) : 2019@HOST-WIN7-64
- 注) 変数値を“ ; ”(セミコロン)で接続しない



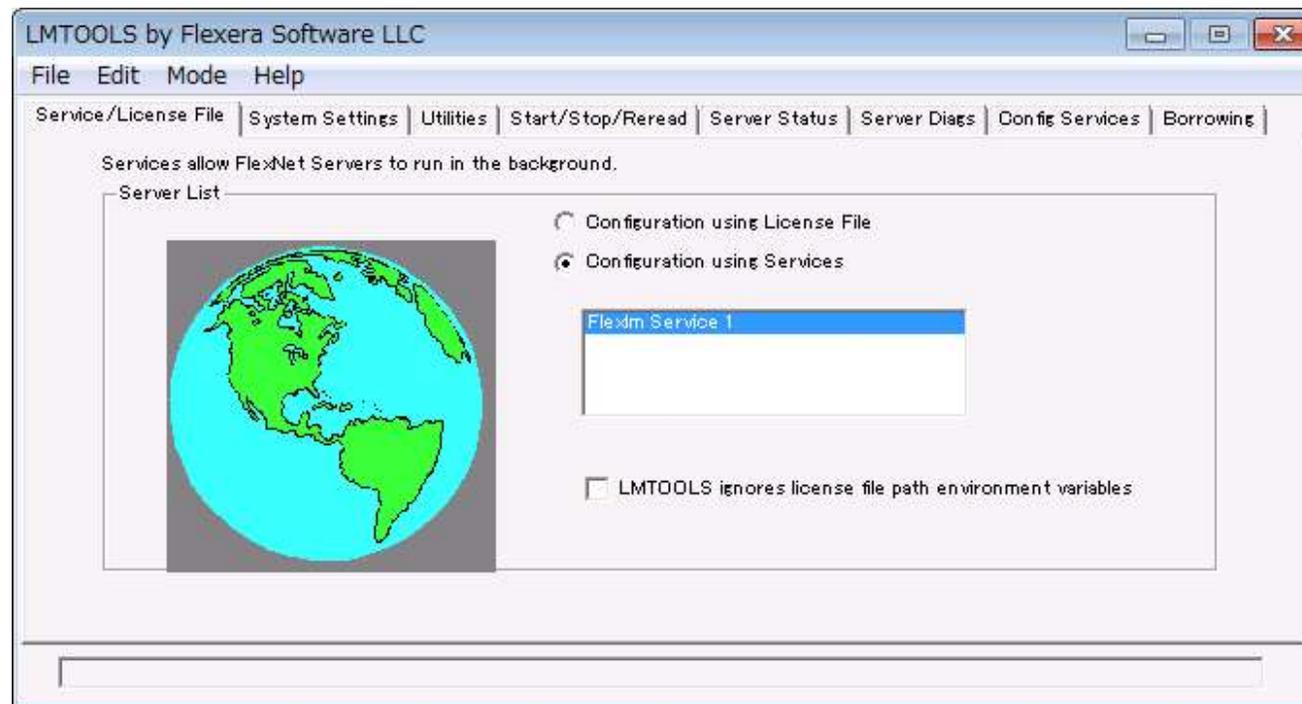
NIC IDのライセンス設定

- “システム環境変数(S)”の確認
- “**のユーザー環境変数(U)”でも可



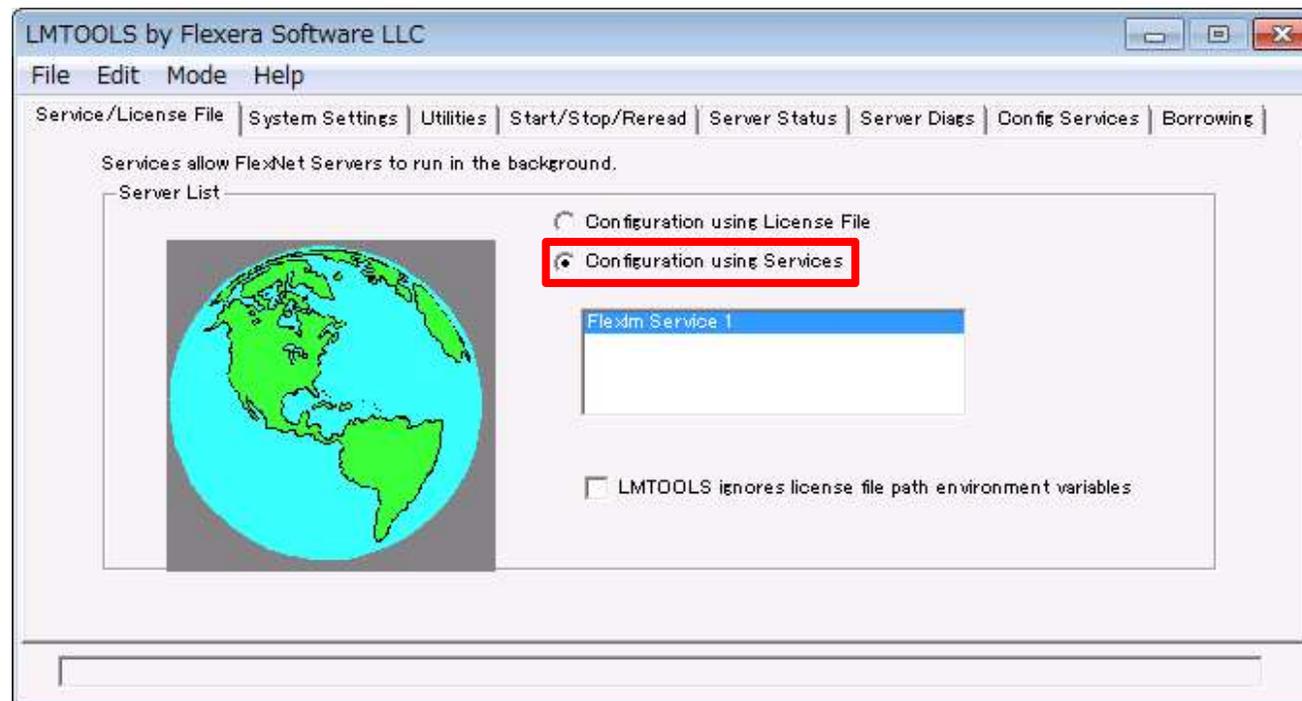
NIC IDのライセンス設定

- ライセンス・マネジャの設定
- インストール・フォルダ¥ Microsemi¥Libero_SoC_v11.8¥ModelsimPro¥win32acoem
例：C:¥Microsemi¥Libero_SoC_v11.8¥ModelsimPro¥win32acoem
- “lmtools.exe” をマウス左ダブルクリックで起動



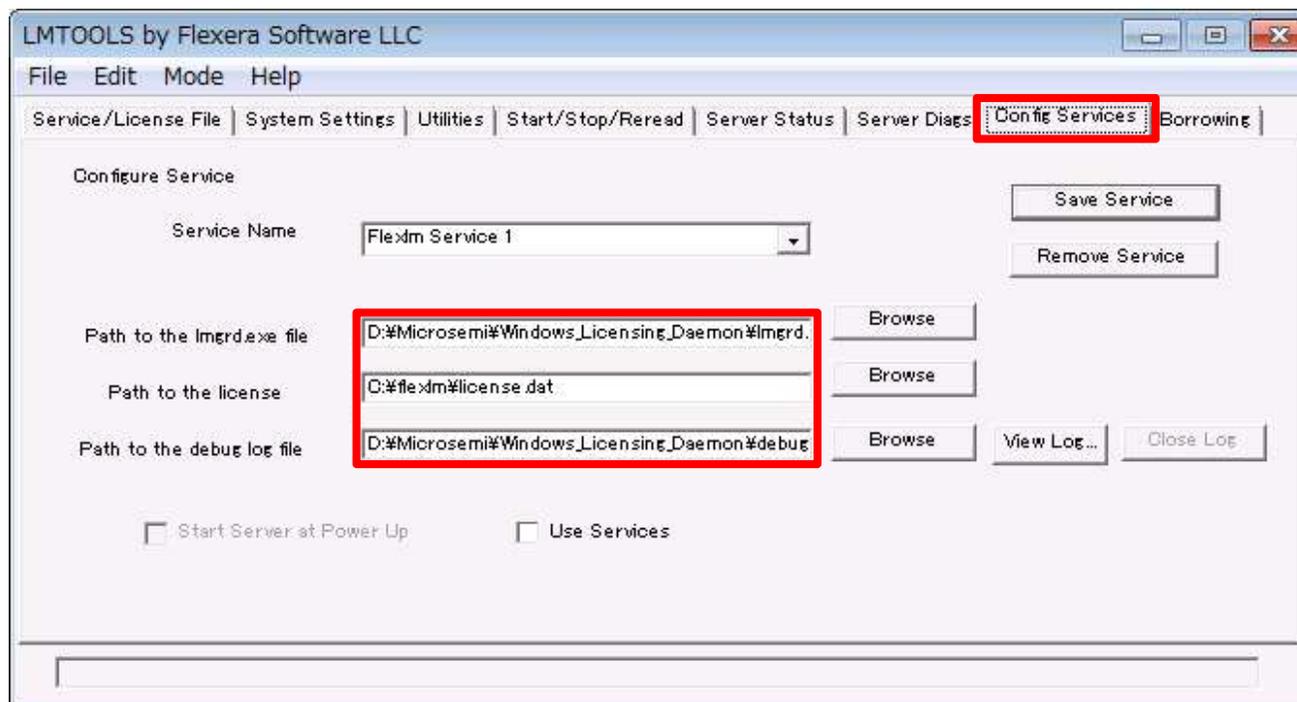
NIC IDのライセンス設定

- “Configuration using Services”の選択を確認



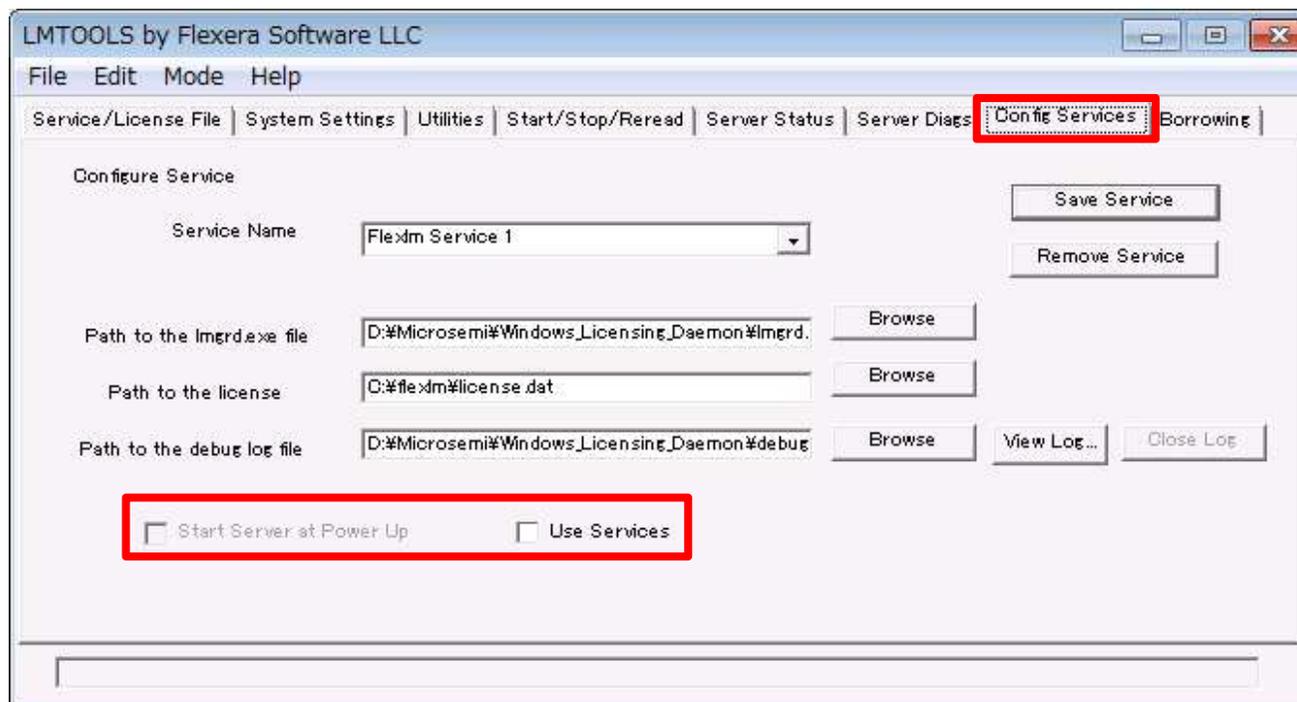
NIC IDのライセンス設定

- “Config Services”タブ
- “Path to the Imgrd.exe file” にImgrd.exeの格納場所を指定
- “Path to the license” にlicense.datの格納場所を指定
- “Path to the debug log file” にdebug.logの保存先を指定
- “Save Service”ボタンを選択



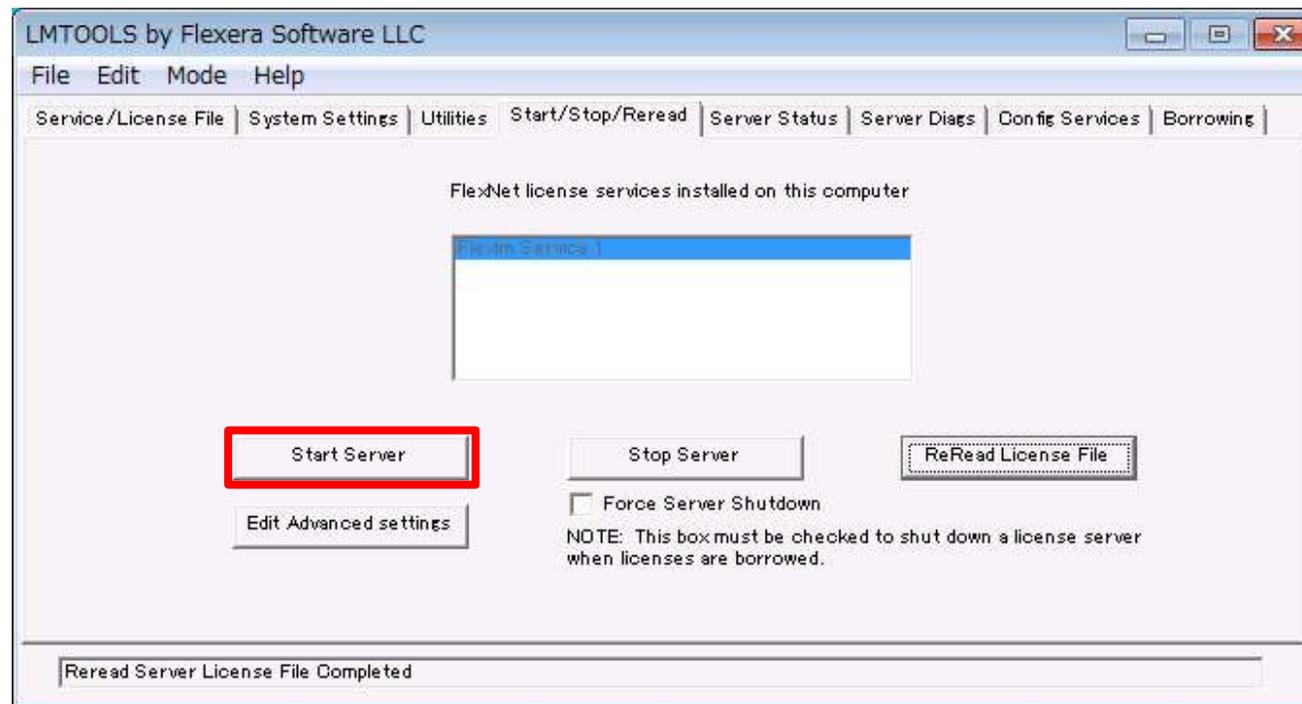
NIC IDのライセンス設定

- “Config Services”タブ
- “Use Services” をチェック
- “Start Server at Power UP” をチェック
- “Save Service”ボタンを選択
- これらの設定でサーバーPCの再起動時でもライセンスを供給可能



NIC IDのライセンス設定

- “Start/Stop/Reread”タブ
- “Start Server”を選択



履歴

■ 改版

| リビジョン | 日付 | 概要 |
|-------|----------|----------------------|
| V1 | 2018年12月 | 新規作成 |
| V1.1 | 2018年12月 | ライセンス・マネージャ設定を追記 |
| V1.2 | 2019年2月 | 内容修正 |
| V2.0 | 2020年4月 | Libero SoC V12.3 に対応 |
| | | |

弊社より資料を入手されたお客様におかれましては、下記の使用上の注意を一読いただいた上でご使用ください。

1. 本資料は非売品です。許可なく転売することや無断複製することを禁じます。
2. 本資料は予告なく変更することがあります。
3. 本資料の作成には万全を期していますが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、弊社までご一報いただければ幸いです。
4. 本資料で取り扱っている回路、技術、プログラムに関して運用した結果の影響については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
5. 本資料は製品を利用する際の補助的な資料です。製品をご使用になる場合は、英語版の資料もあわせてご利用ください。